本事業は、「スポーツの楽しさ」と「指導法の改革」という2つをテーマに、競技の垣根を越えた交流型スポーツイベントとして全国をネットワークしていきます。参加する子どもたちがスポーツの本来の喜びを体感し、新たな可能性を見出せる場にするとともに、指導者は「怒らない指導法」を学ぶ場とし、子どもたちと指導者がともに成長できる機会をつくります。

【目的】

1.スポーツの本質的な楽しさを体験

勝利だけを目指すのではなく、スポーツが本来持っている楽しさや喜びを、子どもたちが味わう場を提供する

2.自己発見とチームワークの尊重

普段の競技以外のスポーツに挑戦し、自分やチームメイトの新たな可能性を見出し、お互いを認めあう心を育む

3.怒らない指導法の普及

指導者が専門外の種目を指導することで、子どもたちの主体性を引き出し、怒らない指導法を学ぶ機会を創出する

4.全国“まちのクラブ”ネットワーク化

子どもたちがスポーツの楽しさを味わい、指導者がそのための指導法を学べる環境づくりが全国でつながり、相互に連携・協調・協力をしていく。